

キャラクター名 一橋 茅華(ひとつばし ちか)	プレイヤー名
----------------------------	--------

シンドローム	キュマイラ パロール	ワークス	不良高校生	カヴァー	高校生
オプション		年齢		性別	女の子
覚醒	無知	衝動	加虐	初期侵食率	30%
出自	有名人	経験	大恋愛	邂逅	友人:手沢有理(マワファイルのNPC)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	3	1	0			4	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1	1	調達		
運転:	2		芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破壊の爪		0		9(10)		侵3
ハンティングアクション		0				侵1
フルパワーアタック		0		15(20)		侵4
漆黒の拳+紡ぎの魔眼	白兵	7r+1		10		C8、侵6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0	
思い出の一品						
ロイス		対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
		P 友情	N			
		半佐 忠汰	P 友情	N 食傷		
		手沢 有理	P 友情	N 劣等感		
		P	N			
		P	N			
		P	N			
		P	N			

最大財産P:	4	残り財産P:	2
--------	---	--------	---

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
フルパワーアタック	3	4	SET	至近	自身	自動		
効果: ラウンド中、攻+[Lv×5]、行動値0								
ハンティングアクション	1	1	min	至近	自身	自動		
効果: Lv回/シーン。移動、離脱可、封鎖無視								
破壊の爪	1	3	min	至近	自身	自動		
効果: 素手変更。命0,攻[Lv+8],G1,至近								
漆黒の拳	1	3	Maj	武器	単体	白兵		
効果: 攻+[Lv]で素手攻撃。装甲無視								
コンセ:パロール	2	2	Maj	-	-	シンド		
効果: 復讐の刃								
復讐の刃	1	6	AUTO	至近	単体	白兵		
効果: C値-[Lv]で反撃。リアクション権放棄。相手はリアクション不可								
時の棺	1	10	AUTO	視界	単体	自動		
効果: 1回。敵の判定を失敗させる								
紡ぎの魔眼	3	1	AUTO	至近	自身	自動		
効果: 1回/R。判定+[Lv]D								
帝王の時間	★		Maj	至近	自身	自動		
効果: 趣味や調べ物の時間を作り出す								
ポケットディメンジョン	★		Maj	至近	特殊	自動		
効果: あり得ない空間を作る								
軽快なる積荷	★		P	至近	自身	自動		
効果: 物の重さを感じず持ったり浮かせたりする								
謁見の魔	★		Maj	至近	範(選)	自動		
効果: 周囲に重力をかけて頭を下げさせる								
効果: 「アタシに何か用かよ。……うぜえな、お前らみたい猿は女じゃなくて地面でも舐めてる」 「まーたその話? 部活なんて入らないったら。ってか、アタシみたいの入れて、お前が先生に目をつけられたらどうすんだよ、まったく」 「オイ、新田。ナンパなら正々堂々やれよ。下級生取り囲んでねえで。……なァんだその目? 相手なってやるるか?」 「……まったく。……アタ、大丈夫だった? いや、礼なんていいし。え? 私の名前? いいけど聞いてどうすんの、そんなの」								
「パロール×キュマイラのクロスブリードだが、キュマイラを使ったことは一度もない。自分が時間の流れを操れることには気づいており、バシない程度にうまくやっている。 典型的な不良。夜の街を徘徊することもしばしば。おかしな輩に絡まれた時は《謁見の魔》で事なきを得ている。 学校では、《帝王の時間》や《紡ぎの魔眼》で成績や評判を維持して教師の敵視を躲けている。無駄にとげとげしくはしておらず、クラスでも、品行方正なグループ以外とは仲良くやっている。」								